



所在地・連絡先：〒204-8501東京都清瀬市中清戸3-235 電話：042(497)7183 (総務課人事係)

来たれ！気象台

あなたの町を、私たちと一緒に守りませんか

👉 東京管区気象台ってどんなところ？ ～ 私たちはこんな仕事をしています ～

組織：東京管区気象台は、関東甲信越・東海・北陸の1都16県を管轄し、各県に16の地方気象台と、成田・羽田・中部空港に航空地方気象台を抱える気象庁の一組織です。気象庁全体で5,000人ほどの職員がいるうち、東京管区管内は約800名が働いています。

業務：各地の気象台は大雨や暴風、地震・津波、火山などの自然現象を日夜監視し、天気予報や警報等の情報を発表します。これらの情報は、災害から国民の命を守ったり、航空機や船舶など交通の安全運行、産業活動の支援、地球温暖化への対応など多くの場面で欠くことのできないものとして使われています。これら情報の利活用促進を通じて、日々地域の防災力向上にも取り組んでいます。また、一連の業務に必要な通信やシステム関係の仕事はもちろん、総務や会計などの屋台骨の仕事が全体を支えています。

全国の気象台の職員が、地域社会に対する防災支援や普及啓発にも取り組んでいます！

地域の講演会



お天気フェア



災害の調査



災害対策本部

👉 採用後Q & A

～ あなたのいろいろな疑問・不安に答えます ～

Q：採用されたらどこに配属されますか？

A：技術系(大卒程度)の採用者は、全国の気象台に属されます。一方で行政系、技術系(高卒)は、選択した採用地域の気象台に配属されます。

Q：どんな業務を担当しますか？

A：行政系は総務や人事、厚生、会計、広報等の事務、技術系は予報や観測、地震火山、通信、防災等を担当します。事務職も防災業務をすることがあります。

Q：入るのに専門知識は必要ですか？

A：あると役立つでしょうが必須ではありません。研修で知識や技術を学んだり、配属先で教わりながら仕事を覚えていきます。自主学習用の資料もあります。

Q：転勤はありますか？

A：あります。部署内の配置換えも含めた人事異動の目安は、通常は2～3年に一度ですが、転勤に制約のある個々の事情は、できる限り考慮します。

👉 先輩職員からのメッセージ

～ 私もかつてはピカピカの新人でした ～

採用から現在まで、防災や予報、観測と様々な分野を経験してきました。日々業務にあたる中で、気象庁の業務の幅広さを感じます。毎日の天気予報のみならず、航空や海洋、地震・火山まで、興味を持った職務に異動できるのが気象庁の良いところだと思います。普段の業務を支える総務系の皆さんも温かく、全ての人に感謝の気持ちを持つことができる職場であるとともに、災害から国民の命を守るために何をどうするべきか、常日頃から高い使命に満ちている職場だと感じています。

(平成31年度採用 一般職・大卒程度・物理 I. M.)

